

令和6年度 豊橋市政策分析報告書（令和5年度決算） 正誤表

「令和6年度 豊橋市政策分析報告書（令和5年度決算）」に一部誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。

ページ等	正	誤																																																						
40 ページ (7-1 気候変動対策の推進「指標」及び「指標や社会環境等に関する分析評価と今後の展開」)	<p>指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>基準値 (R1)</th> <th>参考値 (R2)</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再生可能エネルギー施設の設置容量</td> <td>243,153kW</td> <td>268,917kW</td> <td>278,979kW</td> <td>292,916kW</td> <td>304,027kW</td> <td></td> <td></td> <td>491,600kW</td> </tr> <tr> <td>エコファミリーの登録件数</td> <td>16,604件</td> <td>17,531件</td> <td>18,513件</td> <td>19,185件</td> <td>19,786件</td> <td></td> <td></td> <td>23,800件</td> </tr> </tbody> </table> <p>指標や社会環境等に関する分析評価と今後の展開</p> <p>指標の分析評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー施設の設置容量は304,027kWであり、令和4年度の292,916kWと比較して3.8%増加したが、目標値である491,600kWを達成するにはより一層の取り組みが必要となる。固定価格買取制度（FIT）による買取価格の低下に加え発電コストの高騰といった社会情勢を踏まえ、取り組みを加速させていく必要がある。 エコファミリーの登録件数は19,786件であり、令和4年度の19,185件と比較して3.1%増加した。補助金申請による一定の登録件数の増加はあるものの、目標値の達成に向けて一段の呼び掛けが必要である。 	指標	基準値 (R1)	参考値 (R2)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (R7)	再生可能エネルギー施設の設置容量	243,153kW	268,917kW	278,979kW	292,916kW	304,027kW			491,600kW	エコファミリーの登録件数	16,604件	17,531件	18,513件	19,185件	19,786件			23,800件	<p>指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>基準値 (R1)</th> <th>参考値 (R2)</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再生可能エネルギー施設の設置容量</td> <td>243,153kW</td> <td>268,917kW</td> <td>278,979kW</td> <td>292,916kW</td> <td>301,768 kW</td> <td></td> <td></td> <td>491,600kW</td> </tr> <tr> <td>エコファミリーの登録件数</td> <td>16,604件</td> <td>17,531件</td> <td>18,513件</td> <td>19,185件</td> <td>19,786件</td> <td></td> <td></td> <td>23,800件</td> </tr> </tbody> </table> <p>指標や社会環境等に関する分析評価と今後の展開</p> <p>指標の分析評価</p> <ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー施設の設置容量は301,768kWであり、令和4年度の292,916kWと比較して3.0%増加したが、目標値である491,600kWを達成するにはより一層の取り組みが必要となる。固定価格買取制度（FIT）による買取価格の低下に加え発電コストの高騰といった社会情勢を踏まえ、取り組みを加速させていく必要がある。 エコファミリーの登録件数は19,786件であり、令和4年度の19,185件と比較して3.1%増加した。補助金申請による一定の登録件数の増加はあるものの、目標値の達成に向けて一段の呼び掛けが必要である。 	指標	基準値 (R1)	参考値 (R2)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (R7)	再生可能エネルギー施設の設置容量	243,153kW	268,917kW	278,979kW	292,916kW	301,768 kW			491,600kW	エコファミリーの登録件数	16,604件	17,531件	18,513件	19,185件	19,786件			23,800件
指標	基準値 (R1)	参考値 (R2)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (R7)																																																
再生可能エネルギー施設の設置容量	243,153kW	268,917kW	278,979kW	292,916kW	304,027kW			491,600kW																																																
エコファミリーの登録件数	16,604件	17,531件	18,513件	19,185件	19,786件			23,800件																																																
指標	基準値 (R1)	参考値 (R2)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (R7)																																																
再生可能エネルギー施設の設置容量	243,153kW	268,917kW	278,979kW	292,916kW	301,768 kW			491,600kW																																																
エコファミリーの登録件数	16,604件	17,531件	18,513件	19,185件	19,786件			23,800件																																																

ページ等	正	誤																																																																								
58 ページ (個別戦略4 持続可能で暮らしやすい『都市空間づくり』重要業績評価指標 (KPI))	<p>重要業績評価指標 (KPI)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>重要業績評価指標 (KPI)</th> <th>基準値 (R1)</th> <th>参考値 (R2)</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公共交通の1日当たり利用者数</td> <td>82千人</td> <td>55千人</td> <td>63千人</td> <td>69千人</td> <td>75千人</td> <td></td> <td></td> <td>維持</td> </tr> <tr> <td>豊橋警察署管内の刑法犯罪発生件数</td> <td>2,178件</td> <td>1,637件</td> <td>1,519件</td> <td>1,735件</td> <td>1,892件</td> <td></td> <td></td> <td>1,600件</td> </tr> <tr> <td>再生可能エネルギー施設の設置容量</td> <td>243,153kW</td> <td>268,917kW</td> <td>278,979kW</td> <td>292,916kW</td> <td>304,027kW</td> <td></td> <td></td> <td>491,600kW</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶公共交通の1日当たり利用者数は、令和4年度の69千人と比較して6千人増加し、コロナ禍による大幅な減少からは一定の回復が見られるが、コロナ禍前の水準には至っていない。生活様式の変化により、公共交通利用者数がコロナ禍前の水準に回復しない状況の中、長引く燃料等の高騰や慢性的な運転士不足、施設老朽化も深刻化している。公共交通を維持・確保するためには、事業者の運行、雇用、施設整備への支援に加え、利用者増加に向けたサービスの高度化をサポートしていく必要がある。</p> <p>▶刑法犯罪発生件数は2年連続の増加となり、内訳を見るとオートバイ盗、車上ねらい、自転車盗の発生件数は県下でワースト上位であった。特殊詐欺の被害件数は横ばいだが、被害額は2,500万円増の1億5,000万円超となった。今後も犯罪の増加傾向が続くことが懸念されるため、警察、自治会及び学校等と連携協力し、市が主体となった防犯カメラの計画的な設置や、日常生活に防犯の視点を取り入れて行動する「ながら防犯」の推進などにより、地域防犯力や防犯意識の向上を図っていく必要がある。</p> <p>▶再生可能エネルギー施設の設置容量は304,027kWであり、令和4年度の292,916kWと比較して3.8%増加したが、目標値に対しては鈍い伸びであった。固定価格買取制度（FIT）による買取価格の低下に加え、発電コストが高いことが要因と考えられる。エネルギー価格の上昇が見込まれる中で、再生可能エネルギー設備の導入による自家消費でのコストメリットを普及啓発し市民及び事業者の行動変容を促すことで、これまで以上に市民、事業者及び行政が一丸となって再生可能エネルギーの地産地消や省エネルギー活動などによる地球温暖化対策を実行し、まち全体で脱炭素化に向けた取り組みを進める必要がある。</p>	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R1)	参考値 (R2)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (R7)	公共交通の1日当たり利用者数	82千人	55千人	63千人	69千人	75千人			維持	豊橋警察署管内の刑法犯罪発生件数	2,178件	1,637件	1,519件	1,735件	1,892件			1,600件	再生可能エネルギー施設の設置容量	243,153kW	268,917kW	278,979kW	292,916kW	304,027kW			491,600kW	<p>重要業績評価指標 (KPI)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>重要業績評価指標 (KPI)</th> <th>基準値 (R1)</th> <th>参考値 (R2)</th> <th>R3</th> <th>R4</th> <th>R5</th> <th>R6</th> <th>R7</th> <th>目標値 (R7)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公共交通の1日当たり利用者数</td> <td>82千人</td> <td>55千人</td> <td>63千人</td> <td>69千人</td> <td>75千人</td> <td></td> <td></td> <td>維持</td> </tr> <tr> <td>豊橋警察署管内の刑法犯罪発生件数</td> <td>2,178件</td> <td>1,637件</td> <td>1,519件</td> <td>1,735件</td> <td>1,892件</td> <td></td> <td></td> <td>1,600件</td> </tr> <tr> <td>再生可能エネルギー施設の設置容量</td> <td>243,153kW</td> <td>268,917kW</td> <td>278,979kW</td> <td>292,916kW</td> <td>301,768kW</td> <td></td> <td></td> <td>491,600kW</td> </tr> </tbody> </table> <p>▶公共交通の1日当たり利用者数は、令和4年度の69千人と比較して6千人増加し、コロナ禍による大幅な減少からは一定の回復が見られるが、コロナ禍前の水準には至っていない。生活様式の変化により、公共交通利用者数がコロナ禍前の水準に回復しない状況の中、長引く燃料等の高騰や慢性的な運転士不足、施設老朽化も深刻化している。公共交通を維持・確保するためには、事業者の運行、雇用、施設整備への支援に加え、利用者増加に向けたサービスの高度化をサポートしていく必要がある。</p> <p>▶刑法犯罪発生件数は2年連続の増加となり、内訳を見るとオートバイ盗、車上ねらい、自転車盗の発生件数は県下でワースト上位であった。特殊詐欺の被害件数は横ばいだが、被害額は2,500万円増の1億5,000万円超となった。今後も犯罪の増加傾向が続くことが懸念されるため、警察、自治会及び学校等と連携協力し、市が主体となった防犯カメラの計画的な設置や、日常生活に防犯の視点を取り入れて行動する「ながら防犯」の推進などにより、地域防犯力や防犯意識の向上を図っていく必要がある。</p> <p>▶再生可能エネルギー施設の設置容量は301,768kWであり、令和4年度の292,916kWと比較して3.0%増加したが、目標値に対しては鈍い伸びであった。固定価格買取制度（FIT）による買取価格の低下に加え、発電コストが高いことが要因と考えられる。エネルギー価格の上昇が見込まれる中で、再生可能エネルギー設備の導入による自家消費でのコストメリットを普及啓発し市民及び事業者の行動変容を促すことで、これまで以上に市民、事業者及び行政が一丸となって再生可能エネルギーの地産地消や省エネルギー活動などによる地球温暖化対策を実行し、まち全体で脱炭素化に向けた取り組みを進める必要がある。</p>	重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R1)	参考値 (R2)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (R7)	公共交通の1日当たり利用者数	82千人	55千人	63千人	69千人	75千人			維持	豊橋警察署管内の刑法犯罪発生件数	2,178件	1,637件	1,519件	1,735件	1,892件			1,600件	再生可能エネルギー施設の設置容量	243,153kW	268,917kW	278,979kW	292,916kW	301,768kW			491,600kW
重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R1)	参考値 (R2)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (R7)																																																																		
公共交通の1日当たり利用者数	82千人	55千人	63千人	69千人	75千人			維持																																																																		
豊橋警察署管内の刑法犯罪発生件数	2,178件	1,637件	1,519件	1,735件	1,892件			1,600件																																																																		
再生可能エネルギー施設の設置容量	243,153kW	268,917kW	278,979kW	292,916kW	304,027kW			491,600kW																																																																		
重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (R1)	参考値 (R2)	R3	R4	R5	R6	R7	目標値 (R7)																																																																		
公共交通の1日当たり利用者数	82千人	55千人	63千人	69千人	75千人			維持																																																																		
豊橋警察署管内の刑法犯罪発生件数	2,178件	1,637件	1,519件	1,735件	1,892件			1,600件																																																																		
再生可能エネルギー施設の設置容量	243,153kW	268,917kW	278,979kW	292,916kW	301,768kW			491,600kW																																																																		